

# Staff Blog



## 園長室ブログ

### サクラ咲く、間近。(マジか?)

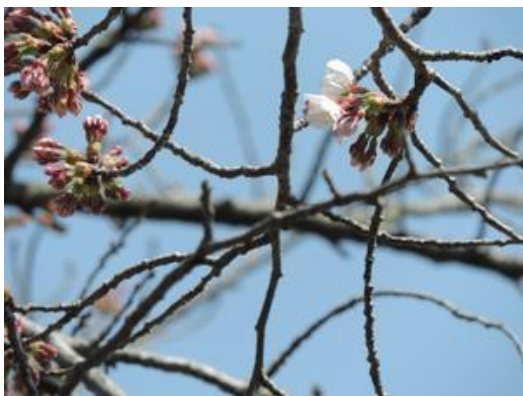
桜をこれほど愛でる国民ってほかにいるのでしょうか。満開の桜の下でお花見と称し、呑めや歌えの宴会をする国はきっと他にはないのでしょうか。私が市役所に入ったころは、ここかみね公園や少し下の熊野神社で花見宴会をしたものです。3月もいよいよ今日でおしまい。動物園でも、ぷっくら膨らんだ桜のつぼみが「もうダメ」と言わんばかりにポツポツと開き始めました。市の公式発表では本日、平和通りの桜が開花し、かみね公園も間もなく開花(公式)とのことです。桜と動物の競演・・・ご期待ください。



《もう少し》



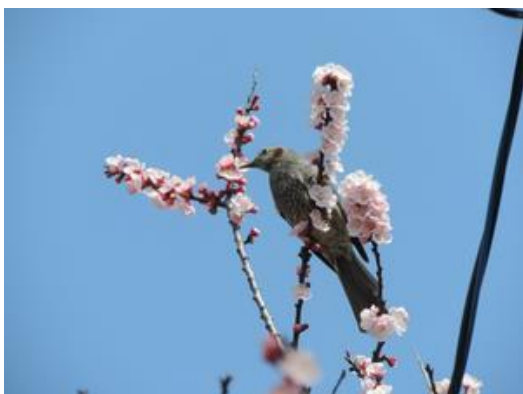
《つぼみはこんなに》



《我慢できないの1》



《我慢できないの2》



《梅にウグイスならぬアンズにヒヨドリも》

## 動物園でまちがえる

動物園にとっては長いトンネルのような冬が終わりを告げ、やっと陽射しも春めいてきました。お客さんもこの頃から一気に増えだしてきます。動物園前の日立固有種の早咲き桜「日立紅寒」もソメイヨシノの出番を今か今かと待っています。

この「日立紅寒」・・・ヒタチベニカンって呼ぶんですが、時々「もう桜咲いてるんですね」とソメイヨシノと間違えるお客様がいます。これは無理からぬことですが、動物園でもよく動物の名前を間違える方が時々・・・というか、動物によっては結構います。



《日立紅寒》

代表的なのは、ゴリラとチンパンジー。特にチンパンジーを始めて見る方はその大きさに驚くようで、お母さんが子供さんに「〇〇ちゃん、ゴリラよ」と堂々と言われたりします。3年前まではゴリラもいたので比較できたのですが今はちょっと残念です。動物の大きさによるイメージ違いです。



《チンパンジー・ゴリラっぽい?》



《こちらがゴリラ》

次に多いのがマンドリル。サルの楽園の中のリスザルの島を抜けると鮮やかな顔つきのちょっと大柄のサルを見つけて「あ、マントヒヒ!」。残念!マンまでは合っていたんですがねえ。もちろん解説にはちゃんとマンドリルと明記されているんですが、日本ではマントヒ



ヒの展示のほうが一般的なのか妙に浸透しちゃってる感じです。日動水加盟動物園ではマンドリルは23園で飼育、これに対しマントヒヒは16園なんですが・・・これは語感の響きからくる間違いでしょう。



《マンドリル》



《マントヒヒじゃありません》

そしてちょっとマイナー級なところではヤマアラシ。当園ではアフリカタテガミヤマアラシを展示していますが、これまた見た瞬間口から出てくるのは「あ、ハリネズミ」。うん、気持ちはわかります。君は見たまんまを口にしただけなんだよね。ハリがあるネズミだもん。間違いじゃないしヤマアラシなんて名前のほうがよっぽど分かりにくい。ただ本当の「ハリネズミ」はネズミの仲間ではなく食虫目といってモグラの仲間に分類される・・・なんてことを言うとますます???



《アフリカタテガミヤマアラシ》



《ハリネズミ》

そんな折、たまたま個人的な知り合いからハリネズミを譲り受けることができました。そこで両者を比較してその違いを見てもらうため、近日中にハリネズミをヤマアラシの近くで展示したいと思います。以前も展示していたのですが亡くなってしまいましたので、久しぶりの再開です。



《まちがい注意！》

思い込みや勘違いというのは誰にでもあることです。私なんかも去年日本でちょっと流行った Dengu 熱を、ずーっと Dengu 熱だと思っていました。カンペキという漢字のペキが壁ではないと知った時の衝撃！完璧に書いていたつもりなんですが。JR 駅のトイレの自動アナウンス「左側が男子トイレ、右側が女子トイレ、真中が滝のおトイレ」と聞こえいつも「滝のおトイレってなんだ？」と思っていたのですが、実は「多機能トイレ」だったんですね、チャンチャン。

動物園でもお客様の間違ったイメージをこれからも払拭していきたいと思います。

[どうぶつのくに「あっ、かみね動物園だ！」Vol.20はこちら。](#)（新しいウインドウが開きます）

2015年3月22日

---

## 過去の一覧

[令和6年](#)

[令和5年](#)

[令和4年](#)

[令和3年](#)

[令和2年](#)

[令和元年](#)

[平成30年](#)

[平成29年](#)

[平成28年](#)

平成27年